

# こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース  
2017年4月2号

## 第1回定例市議会が閉会

3月29日、市民の1年間の予算を決める市議会は閉会しました。

今議会は、市議選改選後の初の予算議会でした。党議員団は、野党と市民の共闘の広がりのなかで、平和・暮らし破壊の安倍暴走政治ストップの声を地方からあげていく。提案された議案を市民目線でチェックする、市議選公約を一步でも前進させる立場から、議会に臨みました。

## 提案された議案は43件

予算議案15件、一般議案23件、(条例案16件、条例外7件)、報告1件、追加議案—人事案件など5件、請願1件、陳情4件が審議されました。

## 暮らしの願い新年度予算で一步前進



(総括質問する福間)

日本共産党市議団がこの間要求してきた施策が予算措置されました。

○小中学校普通教室へのエアコン設置—3カ年で設置される計画です。中学校からです。

- 鉄道駅のバリアフリー化—鶴崎駅・大在駅・高城駅にエレベーター、多目的トイレなどが設置される計画です。
- 子ども医療費の小中学生の入院一部負担金支援—現在入院14日間の1日500円の自己負担がなくなります。
- 商店街版リフォーム助成—店舗改装、販路拡大などが対象です。補助上限額は30万円です。
- 就学援助入学準備金の前倒し支給—今年は中学生、来年から小学生に拡大されます。
- 学校図書館支援員—50人から60人に拡充します。
- 給付型奨学金(高校生)—20人から25人に拡大されます。

## 大企業優遇などの予算にキッパリ反対



(反対討論する福間)

促進助成金は内部留保金もあり体力のある大企業への優遇となっている。行政改革の名により職員の人件費総枠抑制。すでに役割を終えた不公正を助長するような同和事業。市

個人市民税や固定資産税・家屋の増は市民に重い負担になります。

横尾土地区画整理事業費は聖域。機運の醸成として豊予海峡ルート推進事業はあらたなゼネコン向け大型事業。企業立地

民から批判の強い議員の費用弁償や海外視察費など、市民の暮らし・福祉の拡充という市民の思いと相いれない歳入・歳出予算にキッパリ反対しました。

## 私の所属委員会が決まりました



(碩田学園を視察)

- 文教常任委員会委員—教育行政全般を審議する委員会です。
- 地域活性化対策特別委員会—中心市街地活性化と過疎地域の振興対策について審議する委員会です。
- 国民健康保険運営協議会—国民健康保険の制度、税率などの運営について協議する会です。医師・歯科医師・薬剤師、労働団体、女性団体、商工団体の代表も参加しています。

## 生活相談日誌



(デコボコ道路)



(交通事故の起きた交差点)

●城南支部から寄せられた道路補修、交通事故の遭った交差点のカーブミラー改善などの現地調査を行いました。今後改修へ向けて市への申し入れをします。

●身体障害者手帳2級の適用となり、医療費の支払い請求ができるようになりました。

●生活保護費と年金支給額の調整が6月先となり、不足額の請求をされていた男性は、支払額の減額で協議が進んでいます。

●認知症の母親(暴力振るう)の施設入所について、調整をしています。

●介護施設入所者(60歳代・男性)より、家を借りて自立したいと訴えがあり、意向に沿うよう調整をしています。

団地の春まつりにも

参加—子ども太鼓

暮らしや地域の要求をお寄せください

## ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6  
546-4505 (FAX兼用)  
携帯090-2714-5612

